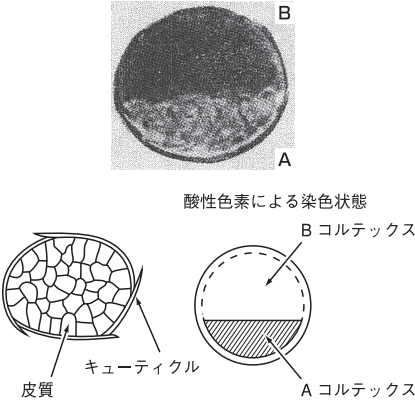
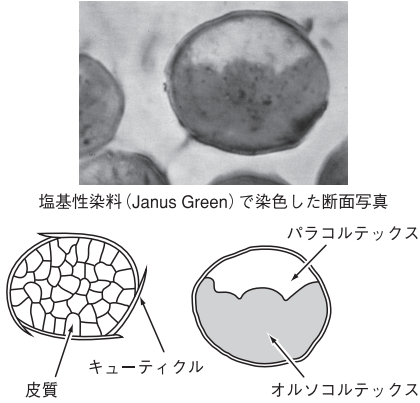
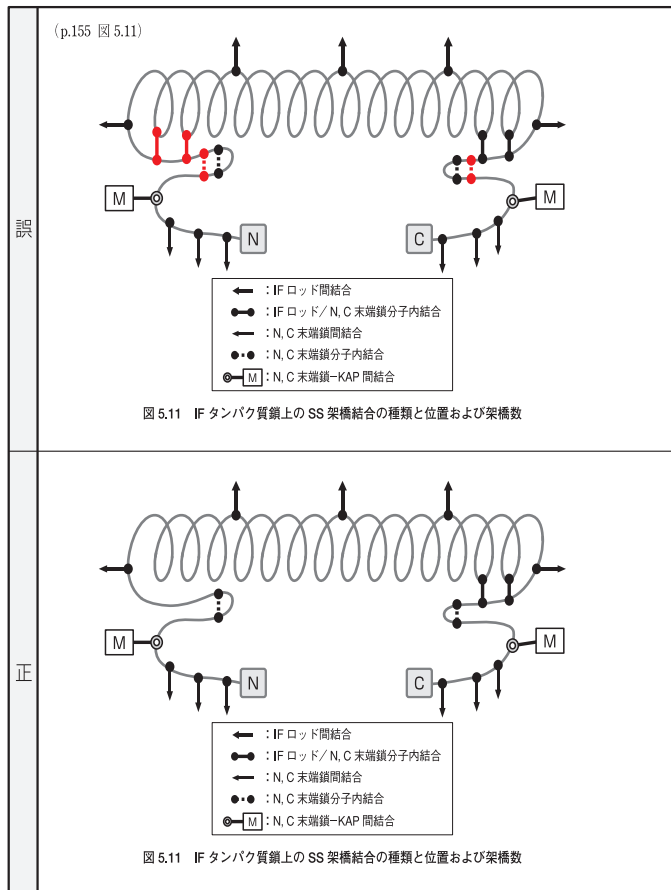


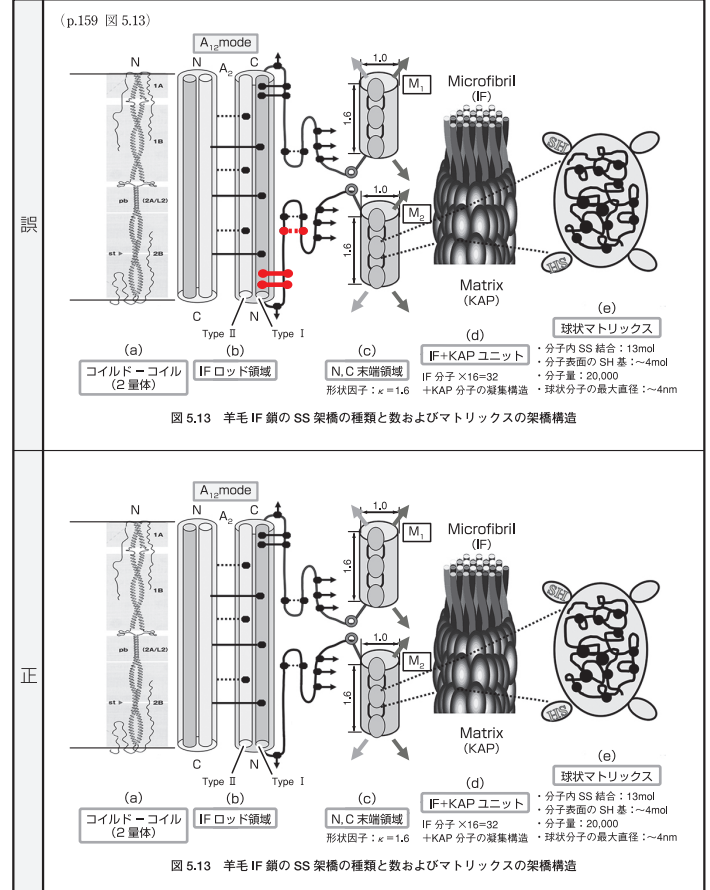
物 羊毛の構造と 性 正誤表 (1)

誤	正
(p.3 上から 3 行目) ～にはどうするかについても触れたであろう。	～にはどうするかについても触れた。
(p.38 図 4.9)  酸性色素による染色状態 B コルテックス 皮質 キューティクル A コルテックス 図 4.9 羊毛繊維の皮質のバイラテラル構造³⁹⁾	 塩基性染料 (Janus Green) で染色した断面写真 パラコルテックス 皮質 キューティクル オルソコルテックス 図 4.9 羊毛繊維の皮質のバイラテラル構造³⁹⁾
(p.49 下から 13 行目) 水溶液に羊毛繊維を浸漬し、スケールの～	水溶液に羊毛繊維を浸漬し、スケールの～
(p.56 下から 16 行目) 39) 繊維学会 (編) ; 繊維物理学, 丸善 (1962)	39) 繊維学会 (編) ; 繊維物理学, 丸善 (1962) 繊維学会 (編) ; 図説 繊維の形態, 朝倉書店 (1982)

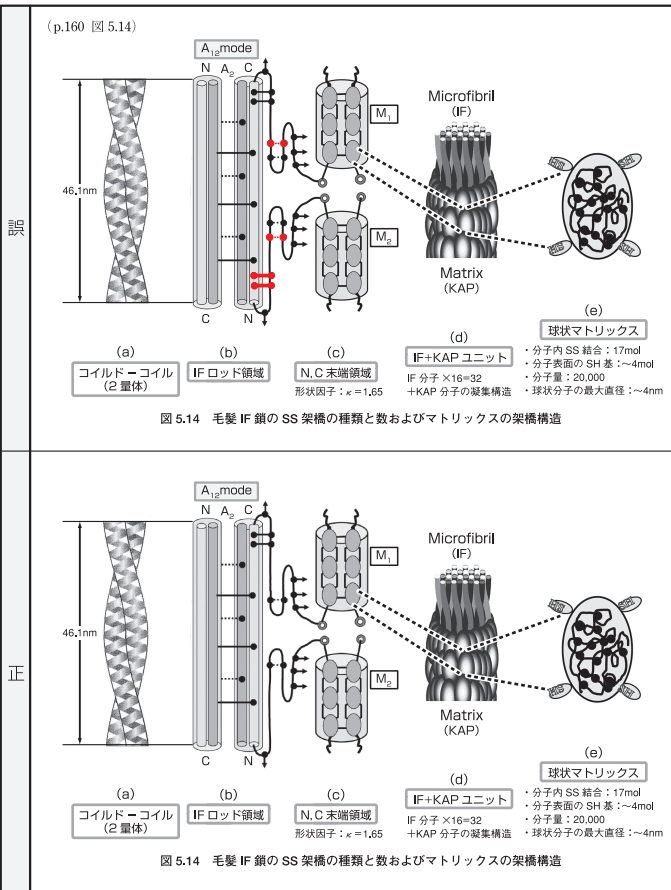
羊毛の構造と物性 正誤表 (2)



羊毛の構造と物性 正誤表 (3)



羊毛の構造と物性 正誤表 (4)



羊毛の構造と物性 正誤表（５）

誤	正
(P. 59 下から 9, 10 行目) $I = \pi \cdot d^4 / 4$	$I = \pi \cdot d^4 / 64$